

ボール紙の変身

～変化する素材のおもしろさと見立て～

- めあて
- ・チップボール紙をぬらし、素材感の変化を楽しむ。
 - ・固まった形を見立てることを楽しみながら、発想を生かして作り出す。
- 準備物
- ・チップボール紙、たらい（水を張る）、紙ひもやひも（紙ひもはそのまま残してもよい。）（教師）
 - ・絵の具、洗濯ばさみ、綿、ビーズ、ボタン、アルミ、色画用紙、針金、広告紙など身の回りの材料（児童）

固まったチップボール紙を動物やお弁当、森、飛行機などいろいろなものに見立て制作



変身 大集合!!



学習の流れ	実践上の留意点
<p>○雨にぬれて固まった段ボールを見せる。</p> <p>○たらいに水を張ったり、手洗い場でぬらしたりして、やわらかくなったチップボール紙を好きなように変身させる。</p> <p>○乾いた形を見立ててつくりたいものに変身させる。</p> <p>○作品に題名をつけ、『“変身！！” 展覧会』をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活のなかで、自然や人工のつくりだす造形物のおもしろさに目を向けるようにしておくとうい。 ・ちぎったり、ひねったり、丸めたりしていろいろなかわり方をする。（あまりぬらしすぎると弱くなる。） ・自分の気に入った形でやめる。（特に形作りたい部分はひもや洗濯ばさみなどで固定する。） ・見立てた後に、さらに材料を持ち寄ってつくとさらにひろがり生まれる。 ・何をつくったのか、カードを見せなくても見合ってもおもしろい。